

第15回 国際抗老化再生医療学会 学術大会

15th Academic Conference World Academy of Anti-Aging & Regenerative Medicine

プログラム・抄録集

共催：特定非営利活動法人 日本美容皮膚研究会



2024年 **12**月**15**日(日)

10:00~17:30 懇親会 18:00~

会場：東京アメリカン倶楽部



一般社団法人
国際抗老化再生医療学会
World Academy of Anti-aging & Regenerative Medicine

<ご挨拶>

2024年12月15日(日)に東京アメリカンクラブにおきまして第15回国際抗老化再生医療学会学術大会を開催いたします。

当会は本年度より私、佐藤茂は理事長から理事長代行となり、尾見徳弥先生に理事長に就任頂くことになりました。

また、更なるステップアップのために、各専門分野で第一人者である下記の先生方に新しく理事に就任して頂きました。

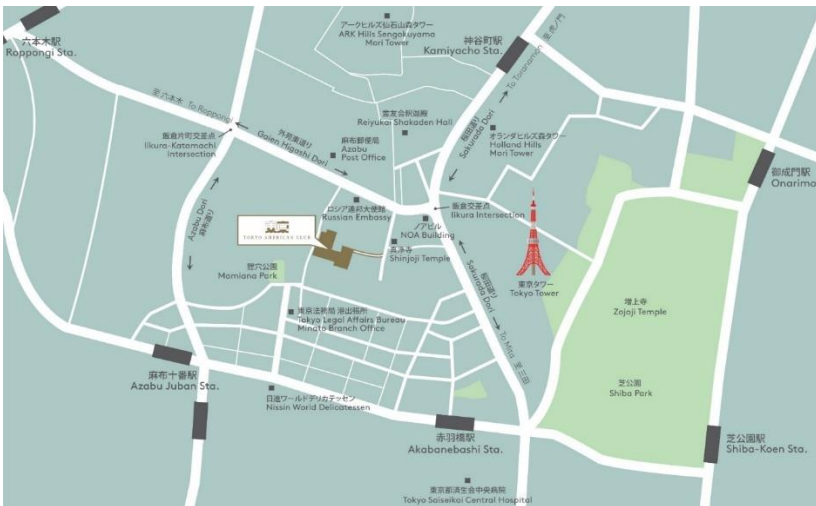
病理学、皮膚科学における日本のオピニオンリーダーでもある先生方をお迎えし、今後、美容医療及び抗老化再生医学の健全な進歩発展に更なる寄与をして参る所存です。

本学術大会はその第一歩となります。又、今回はNPO法人日本美容皮膚研究会の主催で市民公開講座も開催し、当学会分野における消費者リテラシーの向上にも寄与したいと考えています。



会頭 佐藤 茂

<会場地図>



〒106-8649

東京都港区麻布台 2-1-2

<電車>

地下鉄日比谷線「神谷町駅」“出口 2”より、三田方向に徒歩約7分。

地下鉄大江戸線「赤羽橋駅」“赤羽橋口”より、銀座方面に桜田通り(国道1号線)を徒歩約8分。

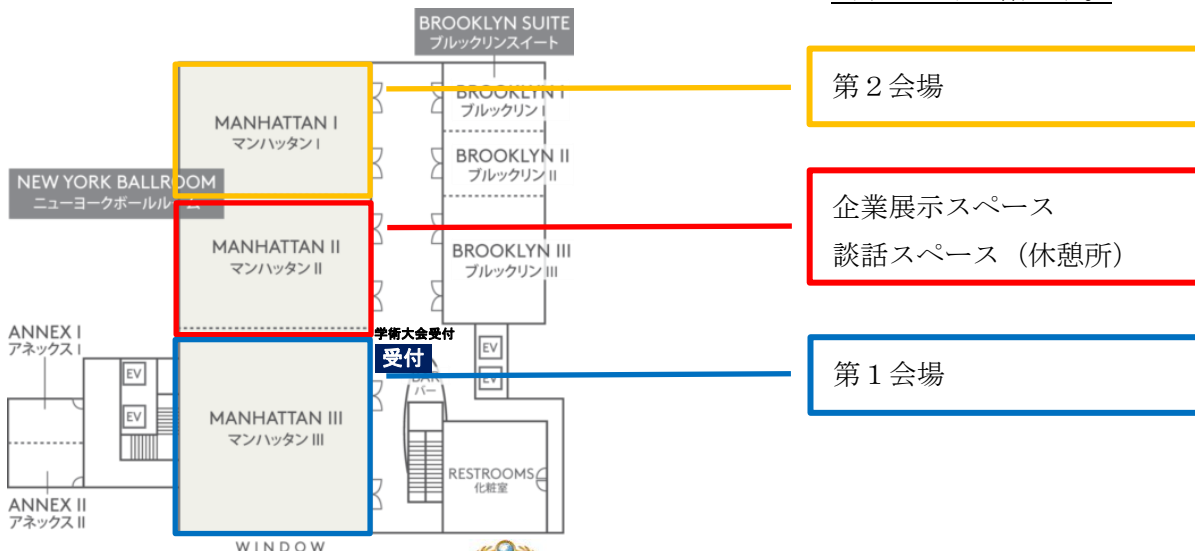
<お車>

※駐車場はありません。

近隣のパーキングのご利用をお願いいたします。

<会場内案内図>

会場は地下2階です。



第2会場

企業展示スペース
談話スペース(休憩所)

第1会場



	第1会場	第2会場
10:00	アルツハイマー病とコロナウイルス感染症の反応メカニズムとその類似性 10:10~10:30【演者】大森 隆史 【座長】齊藤 糧三	東東京再生医療セミナー 10:00~11:30 後援 日本美容皮膚研究会 国際抗老化再生医療学会
11:00	抗老化における美容鍼灸の役割 10:40~11:20 【演者】岡本 真理 【座長】月岡 秀彰	
	coffee break (30分)	
12:00	発声と抗老化の関係性 11:50~12:10【演者】野口 千代子 【座長】佐藤 茂	市民公開講座 13:00~14:30 主催 日本美容皮膚研究会
	ランチョンセミナー (株式会社 KROK) 12:10~12:40 次世代型 PDLLA スキンブースターの紹介 (ELASEED および ELABASE) 【演者】申 峻昊	
13:00	ランチョンセミナー (ダーマローラージャパン) 12:40~13:10 マイクロニードリングのバイオニア Dermaroller GmbH (ドイツ) の機器紹介 【演者】竹田 太郎	
	美容医療におけるリスク回避とセーフティネット 13:10~13:50 【演者】須賀 康 【座長】齊藤 糧三	
14:00	腎臓における加齢性変化 14:00~14:40 【演者】清水 章 【座長】佐藤 茂	
	coffee break (20分)	
15:00	美容医療における問題点とこれからの展望 15:00~15:40 【演者】山本 有紀 【座長】須賀 康、木村 有太子	※12:10~12:50 理事会
16:00	ベニクラゲの若返りに関わる遺伝子の絞り込みとその応用 15:50~16:30 【演者】長谷川 嘉則 【座長】ガジザデ・モハマッド、佐藤 茂	
17:00	歯周組織再生療法の現状とこれから 16:40~17:20 【演者】齋藤 淳 【座長】尾見 徳弥、根深 研一	
18:00	懇親会 18:00~20:00 【ピアノ演奏】桐原ユリ	※17:30~ カクテルタイム

懇親会

ピアノ演奏者
桐原 ユリ

【紹介】

ピアノ弾き語りやショルダーキーボードを用いたパフォーマンス、作詞作曲、トラックメイクなど、多彩な表現を駆使してライブ活動を展開。音大ピアノ科を卒業し、昼間は一般企業でOLとして働きながら音楽活動を続けています。破天荒なキャラクターと豊かなボーカル力、そして音大で培った確かなピアノの技術が織りなす繊細な音楽センスで、多彩なパフォーマンスを実現しています。

2021年には1stフルアルバム『Sophisticated Baby』をリリースし、2022年には大滝詠一の名曲「君は天然色」をカバーした7インチシングルレコードも発売。



<講演スケジュール>

10:00 開会挨拶 (10分)

10:10-10:30 (20分)

大森 隆史 先生 (ランドマーク横浜国際クリニック 院長)

演題: アルツハイマー病とコロナウイルス感染症の反応メカニズムとその類似性

座長 齊藤 糧三 先生 (齊藤クリニック 院長)

10:40-11:20 (40分)

岡本 真理 先生 (日本メディカル美容鍼協会 代表)

演題: 抗老化における美容鍼灸の役割

座長 月岡 秀彰 先生 (日本鍼灸協会 理事)

11:20 coffee break (30分)

11:50-12:10 (20分)

野口 千代子 先生 (一般社団法人日本発声医学協会 代表理事)

演題: 発声と抗老化の関係性

座長 佐藤 茂 先生 (国際抗老化再生医療学会理事長代行)

12:10-12:40 (30分) ランチョンセミナー<株式会社 KROK>

申 峻昊 先生 (医学博士、形成外科専門医)

次世代型 PDLA スキンブースターの紹介 (ELASEED および ELABASE)

12:40-13:10 (30分) ランチョンセミナー<ダーマローラージャパン>

竹田 太郎 先生 (ダーマローラージャパン CTO)

日本初上陸! マイクロニードリングのパイオニア Dermaroller GmbH (ドイツ) の機器紹介

13:10-13:50 (40分)

須賀 康 先生 (順天堂大学医学部附属浦安病院 皮膚科学 教授)

演題: 美容医療におけるリスク回避とセーフティネット

座長 齊藤 糧三 先生 (齊藤クリニック 院長)

14:00-14:40 (40分)

清水 章 先生 (日本医科大学 病理学 (解析人体病理学) 大学院教授)

演題: 腎臓における加齢性変化

座長 佐藤 茂 先生 (国際抗老化再生医療学会理事長代行)

14:40 coffee break (20分)

15:00-15:40 (40分)

山本 有紀 先生 (和歌山県立医科大学病院教授・皮膚科准教授)

演題: 美容医療における問題点とこれからの展望

座長 須賀 康 先生 (順天堂大学医学部附属浦安病院 皮膚科学 教授)

木村 有太子 先生 (順天堂大学医学部附属浦安病院 皮膚科 准教授)

15:50-16:30 (40分)

長谷川 嘉則 先生 (公益財団法人かずさ DNA 研究所 ゲノム事業推進部 グループ長)

演題: ベニクラゲの若返りに関わる遺伝子の絞り込みとその応用

座長 ガジザデ・モハマッド (日本医科大学老人病研究所分子病理学部門 元助教授)

佐藤 茂 先生 (国際抗老化再生医療学会理事長代行)

16:40-17:20 (40分)

齋藤 淳 先生 (東京歯科大学 歯周病学講座 教授)

演題: 歯周組織再生療法の現状とこれから

座長 尾見 徳弥 先生 (日本医科大学客員教授、東京医科大学客員教授)

根深 研一 先生 (紀尾井町プラザクリニック院長)

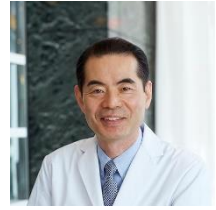
17:20 閉会挨拶 (10分)

17:30 終了 カクテルタイム

18:00 懇親会 (ピアノ演奏者: 桐原ユリ)



アルツハイマー病とコロナウイルス感染症の反応メカニズムとその類似性



大森 隆史 (Takashi Oomori)

ランドマーク横浜国際クリニック 院長

【要旨】

1906年、アルツハイマー博士は1例の認知症の症例を報告した。これはアルツハイマー病の最初の症例となった。その後、100年以上経過したが、病因は明らかでない。2019年、SARS-CoV-2のパンデミックが起きた。当初、COVID-19の急性期治療は困難を極め、その後遺症は4年を経過してLong COVIDと呼ばれている。2021年、SARS-CoV-2に対する修飾型RNA(mRNA)ワクチンが短期間治験の後、臨床での接種が行われた。変異を繰り返すSARS-CoV-2に対して複数回の接種が行われたが、効果と後遺症の解析は進んでいない。2024年の秋、さらに臨床治験の効果と安全性が不明のまま、自己増殖型RNA(saRNA: self-amplifying RNA)ワクチン接種が開始された。修飾型RNAワクチンでは小胞体ストレスから様々な副作用が発現していると考えられるが、細胞内情報伝達の解析が不十分なまま、緊急性や新規性を重視して使用されている。今回、100年以上かけて研究が行われているアルツハイマー病と、その対極にあるコロナ感染症の細胞内動態について解析、推論した。

【略歴】

内科医師。1954年大分県生まれ。九州大学工学部大学院合成化学専攻修士課程修了。九州大学医学部卒業。銀座サンエスペロ大森クリニック、福山中央病院で西洋医学と補完・代替医療の区別をなくした統合医療を基本に取り組み、有害物質除去を根底にした「デトックス(体内浄化)医療」を広げる。

デトックス医療を実践する過程で発達障害の子どもたちと出会い、臨床的に発達支援を行ってきた。

発達障害関連の文献など約1万件にあたり、その発症メカニズムやサポート方法を検討し、遺伝子多型検査、毛髪ミネラル分析、尿中有機酸検査などをもとにしたデトックス栄養療法を実践している。



抗老化における美容鍼灸の役割



岡本 真理 (Mari Okamoto)

日本メディカル美容鍼協会 代表

麻布ハリーク 代表

【要旨】

本講演では、抗老化における美容鍼灸の役割について、まず作用機序の面から考察する。美容鍼の主な4つの作用機序は、筋肉への作用、血流促進作用、皮膚の創傷治癒作用、全身鍼灸治療による作用と考えられる。それらの作用は単体でも美容効果はあるが、組み合わせることでより美容鍼ならではの効果を発揮することを、症例を交えて解説する。作用機序の視点から技術を組み合わせることで選択・提供することが重要であり、より効率的な抗老化作用を発揮すると考える。また、美容鍼に対し、クライアントから特に期待されているリフトアップの効果について、演者らが現在行っている3Dスキャナを用いた科学的検証研究を紹介する。具体的には、医療用途にも用いられている3Dスキャナで美容鍼の施術前後の顔面部を撮影し、撮影した3D画像を解析ソフトで比較分析し、顔面部の形状変化を捉えようとする試みである。

【略歴】

米国留学中に鍼灸に出会い、帰国し鍼灸師になることを目指す。専門学校在学中から郷鍼療所(渋谷)にて経験を積み、鍼灸師資格を取得後、2009年に「麻布ハリーク」をオープン。セントマーガレット病院、東京ミッドタウンクリニックノアージュ、自由が丘クリニック、ビューティートップヤマノ、シロノクリニックと提携し、医療機関にも美容鍼技術を提供・監修する。2017年には「日本メディカル美容鍼協会(JMCAA)」を立ち上げ、スキルアップを目指す鍼灸師を対象に認定セミナー等の提供をスタート。「医学的知識に基づく安全で効果的な美容鍼」の普及を目指し、講演・教育活動を行っている。

【所属】

日本メディカル美容鍼協会

全日本鍼灸学会

日本美容皮膚科学会



一般社団法人
国際抗老化再生医療学会
World Academy of Anti-aging & Regenerative Medicine

発声と呼吸法による抗老化



野口 千代子 (Chiyoko Noguchi)
日本発声医学協会 会長

【要旨】

1. 発声法による脳の活性化と認知症の改善
 - a. 音読エクササイズの効果について
声の大きさ/トーンの高低
音読の長さ/音読の速さ/滑舌
以上のエクササイズ 30分を 70歳以上の 10~20名の高齢者講座 5個所にて施した。
 - b. 歌うことの効果について
カラオケ/生オケライブ
無伴奏
手拍子付きと歌のみの 2パターン
 - c. CALL&RESPONSE 臨床検査: 70~80歳
3名、5名、8名、10名のコミュニケーションにおける理解と会話量
 - d. 音楽鑑賞 臨床検査: 70~80歳
10名に多様なジャンルの音楽鑑賞をし、終了後にアンケートを取った。
わらべうた、童謡、唱歌、歌謡曲、演歌、民謡、長唄、和製ポップス、シャンソン、和製ロック、フォークソング、和製ジャズ、カンツォーネ、日本歌曲、オペラ、オーケストラ、ピアノやバイオリンの独奏
2. 発声医学的エクササイズによる身体的有酸素運動の発展
 - a. 吸気の特徴と大別によるエクササイズ
 - ①上方(大気)からの吸気
 - ②地上(植物や地上の生物たちなど)からの吸気
 - ③大地(恵み)からの吸気3パターンのイメージを頭で感じながら息を吸う時の呼気の実感の確認を話し合った。
実感確認から、呼気の送り出し方と音と言葉を選択しながら、各講座で発声体操は実験的発展を遂げている。

臨床:2023年9月11日~2024年9月7日
一般社団法人日本発声医学協会

【略歴】

発声学専門家。音楽教育家。音楽プロデューサー。東京都教育研修センターキャリア教育講師。
ウィーン国立音楽大学院発声学科(教育専攻)修士課程修了。オーストリア国家資格取得。
ブルックナー音楽祭ディレクター、文化交流事業を展開。
公立中学校合唱コンクール客員審査員、など各地で活動。国際ロータリークラブ、国連 NGO PPSEAWA、
社会保険協会、東京都教育研修センターなど企業講演多数。杉並区主催講座、小山
台教育財団講座、調布市主催講座、荒川区いきいき講座、などで「身体に良い声・歌」をコンセプトに、
一般の人からプロまで発声学の普及と指導、また後進の育成に努めている。



＜ランチョンセミナー＞次世代型 PDLLA スキンブースターの紹介
(ELASEED および ELABASE)



申 峻昊 (Jun Ho Shin)
医学博士、形成外科専門医

【要旨】

PDLLA（ポリ D, L-乳酸）は、その優れた生体適合性と生分解性により、最近の皮膚再生や抗老化治療分野で大きな注目を集めている。特に、PLLA と比較して速やかな分解プロセスと低リスクの副作用により、PDLLA はコラーゲン生成を促進しながらも安全性が高い。今回の講演では、ELASEED および ELABASE という韓国発の次世代型 PDLLA ベースのスキンブースターについて、微粒子の構造、希釈における利便性、施術時の技術的利点を臨床データを基に詳細に説明する。また、他の再生医療製品との比較を通じて、PDLLA が持つ美容医療における将来性とその応用可能性について議論したい。

【略歴】

1987年 韓国国立慶北大学医科大学卒業
1994年 佐賀医科大学大学院博士課程修了（医学博士）
1998年 久留米大学医科部付属病院形成外科修練課程修了
2000年 申峻昊 形成外科医院
2014年 URBAN BEAUTY 美容外科総院長

【所属学会】

医学博士、形成外科専門医
韓国形成外科学会
韓国美容形成外科学会
国際美容形成外科学会
大韓胎盤臨床研究学会
大韓老化美容学会
など



<ランチョンセミナー>日本初上陸！マイクロニードリングのパイオニア
Dermaroller GmbH（ドイツ）の機器紹介



竹田 太郎 (Tarou Takeda)
ダーマローラージャパン CTO

【要旨】

マイクロニードリングの歴史は1995年のOrentreich兄弟による概念の提唱に遡ります。2000年にLiebl博士がダーマローラーを開発し特許を取得したことによりマイクロニードリング技術が具体化。その後、Schwarz博士やFernandes博士によってコラーゲン誘発療法が世界中に広がりました。

このLiebl博士が特許を取得して設立した会社が、現在のDermaroller GmbHです。したがって、Dermaroller GmbHはマイクロニードリングという新しいスキンケアコンセプトを生み出したパイオニアであると言えます。

我が国でダーマローラー正規品を販売開始できたのが2023年3月、世界で広がりを見せてから約20年後のことです。改めて、原点であるダーマローラーを再認識いただくとともに最新のダーマツイスト（未承認機器）について紹介させていただきます。

【略歴】

石川県出身。明治鍼灸大学鍼灸学部を卒業後、同附属病院で卒後研修生(内科学専攻)として医療現場における鍼灸治療を実践。その後、大学院博士後期課程を修了し博士号(鍼灸学)を取得。明治国際医療大学へ入職し、研究と教育に従事。郷里へUターン後、かなざわ鍼灸院院長及びダーマローラージャパン CTOを兼任。

【所属学会】

全日本鍼灸学会、日本東洋医学会

【所属学団体】

石川県鍼灸マッサージ師会 理事、ib ウェルネス北陸振興会 理事、(一社)日本ASPセラピー普及協会 会長



美容医家のためのリスク回避とセーフティネット



須賀 康 (Yasushi Suga)

順天堂大学浦安病院皮膚科 教授

【要旨】

美容医療が多様化、高度化した現在においては、美容医家が安心して美容医療に集中できるようにするためには、リスク回避を行ない、セーフティネットに加入しておくことが重要となる。1) 厚労科研 特別研究事業「美容医療に伴う合併症実態調査、および美容医療指針の作成」(大慈弥裕之 班長)では美容医療の健全化策(質と安全の管理)として各種美容治療の標準治療の設定と合併症調査を合わせて行い、公開している。2) 日本皮膚科学会では、2007年から皮膚科専門医の上段組織として美容皮膚科・レーザー指導専門医制度を創設して、教育体制の整備による美容皮膚科の基礎知識の普及や治療手技の向上に寄与している。3) 美容医療のセーフティネットの1つである日本美容医療リスクマネジメント協会には、日本美容皮膚科学会以外にも日本美容外科学会(JSAPS, JSAS)、日本美容医療協会などの法人からも役員が派遣されており、美容医療の安心の確保のための総合補償制度を構築している。

【略歴】

1987年 順天堂大学医学部卒業
1992年 順天堂大学医学部大学院卒業
1995～1998年 米国テキサス州ベイラー医科大学に留学
帰国後は順天堂大学皮膚科の講師、助教授を経て
2007年 順天堂大学浦安病院皮膚科学教授
2009年 順天堂大学医療看護学部教授(兼任)

【所属学会】

日本皮膚科学会(専門医、美容皮膚・レーザー指導専門医、指導医、代議員)、日本研究皮膚科学会(評議員)、日本美容皮膚科学会(理事長)、日本化粧品学会(理事)、角化症研究会(事務局長)、浦安皮膚臨床懇話会(事務局長)、日本小児皮膚科学会(運営委員)、日本レーザー医学会(副理事長、専門医、指導医)、日本レーザー治療学会(理事、専門医、指導医)、日本医真菌学会(代議員、専門医)、日本乾癬学会(評議員)、日本皮膚悪性腫瘍学会(評議員)



腎臓における加齢性変化

清水 章 (Akira Shimizu)

日本医科大学

解析人体病理学 大学院教授



【要旨】

加齢と腎臓は密接なつながりを持っている。腎臓と加齢には、腎臓における加齢性変化と全身の老化への腎臓の関わりの方から考える必要がある。また、学会の名称に関連している抗老化を考える際には腎臓という臓器・組織における老化の制御、腎臓を構成している細胞の細胞老化の制御の方から考える必要がある。また、再生医療には損傷細胞・組織の再生修復、臓器幹細胞やIPS細胞を用いた再生医療や、再生医療の限界からの臓器そのものを変える移植医療など多方向から考える必要がある。学会名である抗老化再生医療には複雑な生命現象の全てを含む幅の広い領域を網羅している。今回は、「腎臓における加齢性変化」と演題名をつけているが、加齢や老化の前に腎臓の進化についても考え、発生過程と腎臓病変の関連を考え、腎臓の損傷と再生修復、加齢による腎機能の低下、形態変化、腎臓の老化への関わり、再生医療や移植医療などについて、腎臓を介して抗老化再生医療について考えてみたい。

【略歴】

1985年 金沢医科大学
1988年 日本医科大学
1995年 Massachusetts General Hospital/Harvard Medical
1995年 Research Fellow, Departments of Pathology (Dr. Robert B. Colvin), Massachusetts General Hospital/ Harvard Medical School
1998年 日本医科大学, 病理学第一 助手
2000年 日本医科大学, 病理学第一 講師
2003年 Massachusetts General Hospital/Harvard Medical
2003年 Instructor, Transplantation Biology Research Center (Dr. David H. Sachs), Massachusetts General Hospital/Harvard Medical School
2005年 日本医科大学 病理学第一 助教授
2006年 日本医科大学 解析人体病理学 (旧病理学第一) 准教授
2013年 日本医科大学 医学部 病理学 解析人体病理学, 大学院教授

【所属学会】

日本病理学会、日本腎臓学会、日本腎病理協会、移植腎病理研究会、日本臨床腎移植学会、



一般社団法人
国際抗老化再生医療学会
World Academy of Anti-aging & Regenerative Medicine

美容医療における問題点とこれからの展望



山本 有紀 (Yuki Yamamoto)
和歌山県立医科大学病院 教授

【要旨】

20世紀になり、QOL向上のための美容医療が目覚ましい発展を遂げた。2000年にはケミカルピーリングの危害例の相談が急増したために、医事第59号にてケミカルピーリングは業として行われれば医業に該当すると明言された。その後も美容医療に対する需要が増加するとともに健康被害を含めた苦情相談が増加し、厚労省は利用者の安全や医療の質の向上、適切な診療を行う医療機関の育成を目的とした検討会を2024年に立ち上げた。一方、教育現場では“直美”という初期研修終了後に直接美容外科クリニックに就職する医師の急増現象がみられ、現在、多方面から美容医療が問題視されている。この現状に関して、本学会でも問題点を共有し今後の展望を考察したいと考えている。

【略歴】

1990年3月 高知医科大学 卒業
1999年 和歌山県立医科大学医学部 助手
2004年 和歌山県立医科大学医学部 講師
2007年 和歌山県立医科大学医学部 准教授
2015年11月 和歌山県立医科大学 病院教授

【所属学会】

医学博士、日本皮膚科学会、日本皮膚科学会認定専門医/認定美容皮膚科・レーザー指導専門医
日本美容皮膚科学会(名誉理事長、理事)、日本化粧品学会(理事)、日本皮膚悪性腫瘍学会(理事)、
日本皮膚外科学会(副理事長)、日本臨床皮膚外科学会(理事)、日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎
学会(評議員)、日本がんサポーターブケア学会、日本癌治療学会、日本形成外科学会、日本熱傷
学会 など



ベニクラゲの若返りに関わる遺伝子の絞り込みとその応用

長谷川 嘉則 (Yoshinori Hasegawa)
公益財団法人かずさ DNA 研究所
ゲノム事業推進部 グループ長



【要旨】

ベニクラゲは、実験的に繰り返し若返ることが証明されている唯一の多細胞動物である。ここで言う若返りとは、有性生殖能を獲得した成熟個体が繰り返し未成熟の状態に戻る事を指す。現在進められているヒト以外の生物を対象とした若返り・再生研究においては、ヒトとの共通遺伝子に着目している場合が多いが、我々の方針は、これまでに見つかっていない新しい若返り誘導機構を発見するために、ベニクラゲ特異的遺伝子に着目した研究を進めている。これまでに、人工飼育下でベニクラゲの飼育を続けて 1500 匹のクローンベニクラゲを集めてゲノム抽出を行い全ゲノム解読の完了、脱分化および分化が起きている発生ステージにおける遺伝子発現状況の比較による若返りに関わる候補遺伝子を約 100 まで絞り込み、絞り込んだ若返りに関わる候補遺伝子の人工合成まで完了している。これから、若返り候補遺伝子のヒト細胞への効果を調べていく。

【略歴】

2007 年度：藤田保健衛生大学，総合医科学研究所，特別研究員
2013 年度：公益財団法人かずさ DNA 研究所，ヒトゲノム研究部，研究員
2014 年度 - 2015 年度：公益財団法人かずさ DNA 研究所，バイオ研究開発部，特任研究員
2016 年度 - 2017 年度：公益財団法人かずさ DNA 研究所，バイオ研究開発部，チーム長
2019 年度 - 2020 年度：公益財団法人かずさ DNA 研究所，ゲノム事業推進部，チーム長
2021 年度 - 2022 年度：公益財団法人かずさ DNA 研究所，ゲノム事業推進部，グループ長

【所属学会】

日本爬虫両棲類学会 ， 日本両生類研究会 ， 日本動物学会 ， 日本分子生物学会



一般社団法人
国際抗老化再生医療学会
World Academy of Anti-aging & Regenerative Medicine

歯周組織再生療法の現状とこれから



齋藤 淳 (Atsushi Saito)

東京歯科大学歯周病学講座 教授

【要旨】

歯周組織再生の臨床応用は 1980 年代の組織再生誘導 (GTR) 法を端緒とし、エナメルマトリックステリペチン (EMD) の登場で広く普及し、多くの患者に恩恵をもたらしてきた。2016 年に塩基性線維芽細胞増殖因子 (FGF-2) 製剤 (リグロス) が世界初の歯周組織再生剤としてわが国で臨床に導入された。FGF-2 製剤は単独使用で優れた臨床効果を示し、歯周治療の可能性を大きく広げている。

今回、再生療法をいかに活用し失われた歯周組織を取り戻すのか、新しい研究から得られた知見を交えて紹介したい。

【略歴】

- 1980 年 米国 Minnesota 州 College of St. Thomas 入学 (現 University of St. Thomas)
- 1989 年 東京歯科大学 卒業
- 1993 年 東京歯科大学大学院歯学研究科 修了 博士 (歯学)
- 1994 年 日本歯周病学会歯周病専門医, 米国 New York 州, State University of New York at Buffalo, Department of Oral Biology 客員研究員
- 1998 年 東京歯科大学歯科保存学第二講座 (現 歯周病学講座) 講師
- 1999 年 齋藤歯科 (仙台市青葉区) 副院長, 東京歯科大学歯科保存学第二講座 講師 (非常勤)
- 2002 年 東北大学歯学部非常勤講師, 日本歯周病学会指導医
- 2003 年 (一社) 宮城県歯科医師会立 宮城高等歯科衛生士学院 教務部長
- 2007 年 東京歯科大学口腔健康臨床科学講座 講師 (水道橋病院総合歯科)
- 2011 年 東京歯科大学歯周病学講座 教授, 講座主任
- 2012 年 広島大学歯学部非常勤講師
- 2015 年 日本歯周病学会常任理事, 新潟大学歯学部非常勤講師, 九州大学歯学部非常勤講師
- 2017 年 日本歯科保存学会常任理事, Osteology Expert Council, Osteology Foundation
- 2021 年 東京歯科大学大学院歯学研究科長, 日本歯周病学会副理事長, 奥羽大学歯学部客員教授
- 2023 年 日本歯周病学会常任理事

【学会活動】 日本歯周病学会常任理事 日本歯科保存学会理事 日本歯科医学教育学会 日本摂食嚥下リハビリテーション学会評議員 東京歯科大学学会評議員 国際学会 International Association for Dental, Oral, and Craniofacial Research, American Academy of Periodontology





クリニック限定化粧品

Dermacept

RX

STEM ADVANCE

究極の再生美容に挑む

再生医療研究に取り組むロート製薬から生まれた

ダーマセプトRX® ステムアドバンス® シリーズ

日々のエイジングケア*だけでなく、
施術前後の敏感な肌のケアにも。

敏感肌の方の協力によるパッチテスト済み。
(全ての方に刺激が起こらないというわけではありません。)

*年齢に応じたケア

【ご注文・お問い合わせ】

ロート製薬株式会社

TEL: 06-6758-1344
e-mail: rxs1@rohto.co.jp

ブランドサイトは
こちら



3つの機能が同時に世界唯一の高性能ポレーション C-OPERA



- ◆ 美白
- ◆ たるみ
- ◆ 保湿力
- ◆ トーンアップ
- ◆ ニキビ
- ◆ エイジングケア



*その他、ピーリング剤、注入製剤、スレッド、レーザー機器等多数取り扱っております。

akatsuki - 美容医療をトータルサポート -

【TEL】 06-6430-1622 【Mail】 info@akatsuki-1.com



HPはこちら



一般社団法人
国際抗老化再生医療学会
World Academy of Anti-aging & Regenerative Medicine



BASTOR BLEU®

再生医療・幹細胞関連技術を研究し、
理想的な化粧品の開発に成功

<https://bastor.jp>

B BASTOR BLEU SERIES

Birth of new serum

幹細胞培養上清エキスとウルトラナノ
ヒアルロン酸
を使った新美容液の誕生

2016年8月より発売ドクターズコスメとして、
クリニック専用商材として展開

お問合せ・ご注文

メール：info@beauwell.net

お電話：03-6205-4571

 Beauwell



一般社団法人

国際抗老化再生医療学会
World Academy of Anti-aging & Regenerative Medicine

<企業展示> 50音順



株式会社アリーブ



株式会社ウィズ・アス



株式会社クレア



株式会社 KROK



ダーマローラージャパン



株式会社ビューウェル



ブルーオーシャン株式会社



REMED JAPAN 株式会社

<企業協賛>

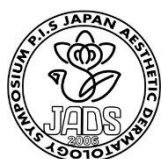


ロート製薬株式会社



株式会社ジェイメック

<共催>



特定非営利活動法人日本美容皮膚研究会



一般社団法人
国際抗老化再生医療学会
World Academy of Anti-aging & Regenerative Medicine

株式会社ウィズ・アス

「美容を通じて人を幸せにすること」を企業目標とし、「美、健康、癒し」そして、「安全・安心」にこだわった商品を「顧客第一主義のもと最高のサービスと、最高メンテナンスの提供」を企業理念として参りました。そして昨今は、企業におけるブランド価値を非常に厳しく求められるようになっております。私どもウィズ・アスは、当初より掲げてきた理念をさらに高めるためのブランディング活動を行うために、「商品品質」「サービス品質」「知識」の更なる向上を目指します。



株式会社クレア

美容医療からスポーツリカバリーまで、多岐にわたる分野に最新で高度な機器やサービスを提供。安全性と効果を重視し、唯一無二な経験と知識で業界のニーズに合わせた機器・サービスなどの提供を常に心がけています。*LDM 機器 *水素吸引機など



株式会社グレースエフェー

幹細胞が研究されて久しく、再生医療の主役となりました。スキンケア、化粧品においても他の成分と一線を画する注目を集めています。GFA は幹細胞化粧品の第一人者であるべく努力を続けています。フェイシャルだけでなく髪から爪まで化粧品、医薬部外品の企画、開発、製造は GFA にお任せください。

Grace FA

株式会社 グレースエフェー

株式会社ケイ・エス・ジャパン

23年間の美容・薬剤研究、カウンセリングの実績を持つ弊社代表が『すべての人に自然な健康と自分らしい輝きをもつ美を叶えたい』という願いから生まれた会社です。弊社では、Blanche Blanche という化粧品のオリジナルブランド展開をおこなっています。

K S JAPAN

日楓堂（海南）国際貿易有限公司

日本の良質な製品を中国で販売しています。特に海南島の税関特区にて扱う際には日本の製品は人気があります。化粧品、健康食品（サプリメント）を仕入れています。国際抗老化再生医療学会に在籍されている専門家の先生が監修された製品を、今後も広く販売できればと思います。



株式会社日本薬店

健康食品の研究、開発、販売をメインに展開。発育をサポートするお子様のサプリメントや、製薬会社様と共同開発した医療品・健康食品も豊富に取り扱いご提供いたしております。



株式会社ビューウェル

社名である Beauwell は beauty&wellness からの造語です。多くの人の健康寿命を延ばすこと、美の創造により人々が生きる活力が増していくこと、ビューウェルができること全てに挑戦していきます。化粧品：バストールブルー美容液や各種サプリメントを販売しています。



杭州禾本木健康管理有限公司

杭州禾本木健康管理有限公司は美容、医療、アンチエイジングを3本の柱として展開するグループ企業です。中国、米国、日本の複数の大手病院、美容関連協会、医学研究所、再生医療研究所など多くの専門機関と連携し、安全かつ専門的な個別化医療及び健康、美容、アンチエイジングサービスを提供しています。



株式会社マインドシェア

再生医療を提供している医療機関を、簡単に探せるポータルサイト「再生医療サーチ」を運営しております。月間10万PVを超えており、一切の作業負担もなく月に1万円~SEO対策を行なえ、半年間で70件以上の問い合わせに繋がっております。再生医療業界、再生医療に携わる医療機関さまに貢献してまいります。



ロート製薬株式会社

ロート製薬は、OTC医薬品・スキンケア・機能性食品・再生医療など幅広い領域で事業展開しています。再生医療事業は、スキンケアの研究開発による「細胞を扱う技術」と目薬を製造するための「無菌製剤技術」を元に独自の技術開発を行い、クリニック専売スキンケア「ダーマセプトRXシステムアドバンス」を販売しています。



<企業賛助会員（上記以外）>50音順

アウトバーン株式会社
医信 株式会社
株式会社グラント・イーワーズ
株式会社コスモクオークインターナショナル
株式会社セラバリュース
中健恒泰(瀋陽)医療医療健康管理有限公司
中和産業 株式会社
株式会社董董アカデミー
株式会社 バイオミメティクスシンパシーズ
百悦メディカルヘルス株式会社

<役員一覧>

理事長 尾見 徳弥 (日本医科大学客員教授、東京医科大学客員教授)
理事長代行 佐藤 茂 (日本医科大学 中央電子顕微鏡施設元講師)
執行理事 劉 効蘭 (医学博士、医療法人社団みき会 理事)
理事 山本 有紀 (和歌山県立医科大学病院教授・皮膚科准教授)
理事 須賀 康 (順天堂大学医学部附属浦安病院 皮膚科学教授)
理事 清水 章 (日本医科大学 病理学(解析人体病理学)大学院教授)
理事 根深 研一 (医療法人社団研裕会理事長)
理事 斎藤 糧三 (齊藤クリニック院長)
理事 細野 孝郎 (細野漢方診療所院長)
理事 平良 茂 (医療法人白寿会理事長 ハートフルクリニック院長)
理事 元田 剛 (ハートワン動物病院グループ代表)
理事 ガジザデ・モハマッド (日本医科大学老人病研究所分子病理学部門 元助教授)
理事 金山 光明 (池袋光明クリニック 院長)
顧問 Leihong (Flora) Xiang M. D., Ph. D.
(Professor, Department of Dermatology, Huashan Hospital, Fudan University)
監事 月岡 秀彰 (日本鍼灸協会 理事)
事務局長 野村 尚伸



<問合せ>

一般社団法人国際抗老化再生医療学会
事務局

〒135-0064 東京都江東区青海 2-4-32 タイム 24 ビル 18 階

03-6205-4344

info@waarm.or.jp



一般社団法人

国際抗老化再生医療学会
World Academy of Anti-aging & Regenerative Medicine